

# 准看護師の方へ

## 日本看護協会 奨学金のご案内

**対 象:** 2年課程通信制に在籍する准看護師(入学許可も含む)

**貸与金額:** 年額48万円または36万円(任意選択)

**貸与期間:** 在学中の1年間または2年間

**応募条件:** 日本看護協会の会員

(応募時点で、募集年度の会費が納入済である者)

**返還条件:** **無利息**(貸与終了の翌年10月から最長4年以内に返還)

**募集時期:** 【第1期】1月中旬～2月末 【第2期】3月1日～4月末頃

**振込時期:** 【第1期】5月末頃予定 【第2期】7月末頃予定

**そ の 他:** 奨学金を貸与された奨学生は、奨学金を完済するまで日本看護協会の会員であること

### ◆この奨学金の特色◆

- ✓ 無利息・貸与型、最大96万円貸与(学費および生計費)  
(年額48万円または36万円を入学後に一括貸与)
- ✓ 就業先やお住まいの都道府県による限定は一切ありません。
- ✓ 他の奨学金や給付金との併用可能です。
- ✓ 貸与終了の翌年10月に返還開始となるため返還までに時間的余裕があります。  
※貸与期間終了後も、在学中の場合は返還猶予制度の利用が可能です。

**お申込み** 日本看護協会HPの応募年度の募集要項(9月末頃に翌年度版に更新)をダウンロードしてお申し込みください

[https://www.nurse.or.jp/nursing/scholarship\\_subsidy/scholarship/ninenkatei/index.html](https://www.nurse.or.jp/nursing/scholarship_subsidy/scholarship/ninenkatei/index.html)  
トップページ>「看護職の皆さまへ」>「奨学金・助成金」>「奨学金制度」>  
「看護師学校養成所2年課程(通信制)進学者に対する奨学金」

**お問合せ** 日本看護協会 奨学金事務局  
☎03-5778-8543 ✉shogakukin@nurse.or.jp



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

## 看護師資格取得を目指し2年課程通信制へ進学される 准看護師の皆様へ

- ❖ 日本看護協会は、准看護師の方の進学支援に取り組んでいます。この奨学金は、平成21年に会員の皆様の声を受けて、准看護師の方の進学支援として創設されました。
- ❖ 2年課程通信制で学ぶにあたっては、授業料以外にも、教科書代や、実習・面接授業に参加するための交通費・宿泊費、その他諸々の費用がかかります。
- ❖ この奨学金を借りた多くの方から、”この奨学金があったので不安なく勉強に取り組めた”といったお声が届いていますので一部をご紹介します。

子供の高校、大学と重なったため、奨学金を受けることができ、とても助かりました。  
(40代女性)

奨学金によりお金の心配をしなくて済んだので精神的に楽になりとてもありがたかった。  
(40代女性)

生活しながら子供がいる中でまとまった金額を捻出するのは難しく、返還が卒業後だったので本当によかった。(40代男性)

仕事を中断している間の収入に困らなかった。  
(30代女性)

子供のことと家のことで自分自身の進学・免許取得は諦めていたが、奨学金を支援していただき念願の看護師になれた。  
(40代女性)

利息なしの奨学金を受けた事で、収入減に対する不安もなく勉強の時間を作ることができ感謝している。(40代女性)

進学すると教材や通学に伴う出費があり、奨学金を受けていたことで余裕をもって生活できた。(40代女性)

### この奨学金を進学の際にぜひご活用ください！

- ◆ この奨学金は、日本看護協会の会員向け制度です。応募年度に初めて会員になる方も対象です。貸与は審査をもって決定いたします。
- ◆ 奨学金応募にあたってわからないこと、ご心配な点がありましたら、ご遠慮なく下記までお問い合わせください。  
TEL : 03-5778-8543 (平日9:00~12:00、13:00~17:00)  
E-mail : shogakukin@nurse.or.jp
- ◆ 准看護師制度全般のお問い合わせ先 : kyoikuseido@nurse.or.jp  
准看護師の方に向けた情報を発信していますのでぜひご覧ください⇒



# 日本看護協会奨学金 よくあるご質問

Q

4月入学前に応募可能ですか？

第1期募集：1月中旬～2月末日 → 決定 3月中旬 → 振込み 5月末  
第2期募集：3月1日～4月末頃 → 決定 5月末頃 → 振込み 7月末

A

- 可能です。第1期および第2期の3月中は入学前となりますが、学校が発行した合格通知等のコピーでご応募いただけます
- 既に在学中の方も、第1期および第2期の3月中は学生証のコピーでご応募可能です。いずれの場合も、4月以降は在学証明書でご応募ください。
- 詳しい応募書類については、年度別の募集要項でご確認いただけます。募集要項は、本会HPに掲載しています。毎年9月末頃、翌年度版に更新します。

Q

応募条件のひとつである看護協会に新規入会するには、“いつ” “どのように” 手続きをすればよいですか？

A

- 入会窓口である各都道府県の看護協会に問い合わせのうえ、奨学金の応募とは別に、ご自身で入会手続きを進めていただきます。個人での入会は可能です。
- 入会は**※年度単位**です。奨学金の応募年度からの入会でもご応募は可能です。（第1期・第2期募集共に、応募年度とは奨学金の振込み年度を指します。）  
※年度の期間は、4月1日～翌年3月31日までとなります。
- 翌年度の新規入会手続きは、**前年11月下旬頃から可能です。**
- 日本看護協会の年会費は5千円です。別途、都道府県看護協会の会費等が必要で、詳細はご所属の都道府県看護協会へお問い合わせください。

**<ご注意>** 応募年度に入会することで応募は可能ですが、**応募年度の会費が納入済であることが条件です。**会費を納入されてからご応募ください。第1期応募時は、早めに都道府県看護協会へご連絡いただき、応募前に入会手続から**会費納入まで**お手続きください。

Q

奨学金の応募書類はどのようにして手に入れますか？

A

- 応募書類は、様式および各自で用意いただく書類があります。様式は、本会HP上に掲載していますので、各自でプリントアウトしてご利用ください。（プリントアウトができない場合は、ご自宅への送付も可能です。）
- 様式以外の応募書類は、合格通知や学生証のコピー（4月以降応募者は在学証明書）、応募者と連帯保証人の収入証明資料等があり、詳しくはHPをご確認ください。尚、応募書類は、すべて揃ったうえでご送付ください。

※ 学校様から日本看護協会作成の応募セット（説明資料と様式がセットになったもの）が配布されている場合、そちらも使用いただけますが、表紙の応募期間が、該当年度であるかを確認のうえご使用ください。

※ 応募セットは、例年9月末頃に希望された学校様にお送りしております。

● 応募書類掲載

日本看護協会HPトップ>看護職の皆さまへ>奨学金・助成金>  
奨学金制度>看護師学校養成所2年課程（通信制）進学者に対する奨学金





**Q****応募すれば必ず借りられますか？****A**

- ・募集要項や応募書類に記載されている審査基準を満たしているか、という点を中心とした書類審査がございます。
- ※ 応募資格を満たしているか、書類が不備なくそろっているか、応募者自身に他の借入れが既にある場合に世帯返済比率は基準値内か、などを総合的に確認します。
- ※ 新規入会の場合でも、ご応募いただけます。

**Q****貸与金額や貸与期間はどのように決まりますか？****A**

- ・貸与金額は、応募書類「願書・履歴書」にて48万円または36万円を任意選択をしていただきます。
- ・貸与期間は、同書類上で1年間または2年間（在学期間に限る）を任意選択をしていただきます。
- ※金額や貸与期間の別により審査上不利になることはありません。

**Q****返還方法はどのように決まりますか？****A**

- ・貸与が決定した方には、貸与前に、ご自身で立てた返還計画書をご提出いただきます。

**<返還条件>**

- ・返還開始：最終貸与年の翌年10月
- ・返還期間：返還開始から4年以内
- ・返還の最低月額、貸与金額により次の4パターン（無利息）
  - ① 36万円の場合：7,500円
  - ② 48万円の場合：10,000円
  - ③ 72万円の場合：15,000円
  - ④ 96万円の場合：20,000円

※ その他、返還計画を立てる段階で、一括返還や、半年賦（年に2回、2月と8月）といった方法も選択可能です。

**Q****奨学金が振り込まれたら看護協会を退会してもよいですか？****A**

- ・奨学金を全額返還するまでの間、各年、会費を納入しなければなりません。
- ・また、本会と必ず連絡が取れる状態とし、自宅及び勤務先の住所、電話番号、メールアドレスに変更が生じた場合は、本会に届け出なければなりません。

その他不明な点等がありましたら、ご遠慮なくお問合せください

**お問合せ**

日本看護協会 奨学金事務局

看護師学校養成所2年課程（通信制）進学者に対する奨学金

☎ 03-5778-8543（平日9時～12時、13時～17時） ✉ shogakukin@nurse.or.jp



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 **日本看護協会**